別記様式（第４条関係） （IE）

**（元号）　年度　研究指導計画書**

（Academic Year）Research Guidance Plan

(Date)　　　　年　　月　　日

Year Month Day

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 学生氏名  Student Name |  | 主任指導教員  Main Supervisor |  | 印\* |
| 学籍番号  Student ID |  | 指導教員  Subsidiary Supervisor(s) |  | |
| 所　　　属  Course/Dept. | 研究科  Graduate School of | 指導教員  Subsidiary Supervisors |  | |
| 専　攻  Dept. |
| 博士（前期・後期）課程  Course (Master’s・Doctoral) |
| 研究課題  Research Subject | （課題名）Research Title | | | |
| 研究概要・研究計画 Research Summary and Research Plan | | | | |
| 研究指導計画（研究指導の方法及び内容等）  Research Guidance Plan (Research guidance method, contents, etc.) | | | | |

＜備考＞

1. \*自筆署名の場合に限り、押印省略可 / \*A personal seal is not required if there is a signature.
2. 主任指導教員は、作成した計画書は学生に明示するとともに、原本を教務課を通じて研究科長に提出し、指導教員、学生はそれぞれ写しを保管する。

The main supervisor should show this plan to the student and submit the original to the dean of the graduate school through the Academic Affairs Division. The main supervisor, subsidiary supervisor(s), and student should each keep a copy of this document.

別記様式（第4条関係）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（IE）

**令和○年度　研究指導計画書（記入上の注意）**

　　　年　　月　　日

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学生氏名 |  | | 主任指導教員 |  | 印\* |
| 学籍番号 |  | | 指導教員 | ○○　○○  （副指導教員名を記入すること） | |
| 所　　　属 |  | 研究科 | 指導教員 | ○○　○○  （副指導教員名を記入すること） | |
|  | 専　攻 |
| 博士（前期・後期）課程 | |
| 研究課題 | （課題名）  ○○○○○○の研究 | | | | |
| 研究概要・研究計画  【研究概要】（記入例）  本研究は，○○○○を目標として，新たに○○○○を行い○○○○の評価を行う．本研究により○○○○の知見が得られることが期待される．  【研究計画】（記入例）  １年次（前学期）：指導教員と相談し、決定した研究課題に対して先行研究を整理し、研究計画を立案した。  １年次（後学期）：研究計画に沿って、測定装置の設計及び製作を行い、学外研究会へ参加した。  ２年次（前学期）：１年次に製作した測定装置の調整、実験データの収集・解析を行う。  研究成果の中間発表。  ２年次（後学期）学外研究会での発表及び修士論文の作成・提出・発表を行う。 | | | | | |
| 研究指導計画（研究指導の方法及び内容等）  ※研究の方法・内容，年次計画について具体的な項目を明記して記入する。時期、期間等が定まっているものは記入する。２年次目以降の場合は，前年次の欄にそれまでに行った内容，成果について記入する。  【１年次】（記入例）  　1年次は研究計画の立案および実験装置の開発を中心に以下の項目について指導を行った。  (1)関連知識習得のための輪講（週２回）、(2)文献収集と研究室内での論文紹介(月1回）、  (3)学外研究会の参加（12月)、(4)測定装置の設計および製作（9月～）：測定装置の電子回路の設計を行い、回路基板を制作・設計しその動作確認について指導を行った。  【２年次】（記入例）  本年度は、12月に開催が予定されている学外研究会での研究発表を1つの目標として以下の項目について指導を行う。  (1)関連知識習得のための輪講（週２回）、(2)文献収集と研究室内での論文紹介(月1回）、  (3)測定装置の調整、(4)実験データの収集および実験データの解析（５月～）：前年度に設計・制作した装置を用いて実験の指導を行う。(5)学外研究の準備および発表（10月～12月）  (6)修士論文作成（11月～）。  【３年次】（博士後期課程） | | | | | |

＜備考＞

①\*自筆署名の場合に限り、押印省略可

②主任指導教員は、作成した計画書は学生に明示するとともに、原本を教務課を通じて研究科長に提出し、指導教員、学生はそれぞれ写しを保管する。